

秋田地本36協定交渉！NO.1

4月11日、36協定について団体交渉を行いました。昨年、労基法改正をはじめとする「働き方改革関連法」が成立し、罰則付きの時間外労働上限規制、年次有給休暇の時季指定義務など法改正が進み「長時間労働の是正」が大きなテーマとなっています。生産年齢人口の減少という日本社会全体の問題であり、JR東日本会社も多様な働き方を進めています。テレワークや企画部門の乗務など、適正な労働時間管理をどの様におこなうのか、また多くの職場で行われた過半数代表選出について公平・公正な選出方法についても議論しました。議論内容については以下の通りです。

1. 2018年度第3四半期累計は減少傾向であるものの、時間外労働は高止まりにあることから、各系統で時間外労働の縮減と業務の平準化に向けて引き続き対策を行うこと。また、適正な労働時間管理について取り組んできたことを明らかにすること。

【回答】引き続き、ICT技術の活用や重複業務の見直し、水平分業等を推進し、効率的で生産性の高い業務執行に取り組んでいく考えである。また、適正な労働時間管理について周知してきたところである。

【第3四半期での時間外労働の分析について】

【運輸】Joy-tab や web 会議等の ICT 技術活用。臨時列車を一箇所に集中しないよう配分。

【設備】全体的にゲリラ豪雨、台風が昨年多く発生し警備・初列車対応で増加。電力管理者は感電・墜落と大きな事象があり再発防止対策で増加。通信はメセが増加であるが、P 会社の障害対応が拡大されており、業務区分の深度化を引き続きおこなっていく。

【営業】イベント等、自治体と連携しながら開催してきた。観光開発の掘り起し、クルーズ船に伴う二次交通や観光ルート構築、SL 運行やコンサートに伴う打ち合わせ等のノウハウ構築が進み、今後効率的におこなうことができる。ポケットを今後活用していき、海外からのお客さまへの案内も効率的になる。

【車両】HB 車両の不具合対応、Z 編成台車カバー不具合点検など緊急的な点検、警察との合同訓練等で増加。車両不具合や点検はチームとして取り組み、その人でなくては出来ない業務はしっかり後継者育成していく。事象が発生しないように基本作業を確実におこなうことが重要。

会社) 回答の内容を確実におこなっていくことが時間外労働縮減していくために重要であると考えている。

組合) 会社で取り組んでいる対策、及び「変革 2027」を柱とした、会社施策により時間外労働は将来的に縮減されていくのか疑問がある。

会社) 新しい技術やシステムの変化、単純作業の見直し、一つひとつの働き方を変えていこうとしている。時間外労働縮減を確約できるものではないが、時間外労働が増加し続けることが良いこととは認識していない。仕事を見直し将来に向け取り組んでいくことが重要である。

組合) 乗務員の休日労働、車種取得者に偏る傾向がある。

会社) 車種転換については順調におこなっている。人数など現場の意見を聞きながら調整している。

組合) 横手運輸区車掌の要員が逼迫している。

会社) 支社・現場でも認識している。運輸区だけということではなく、全体として人は限られている中ではあるが現場と意見交換していく。

組合) 一旦指定した休日明示の変更について制度の趣旨と異なる取り扱いがある。また委員会・マイプロ等で超勤申告されていない、管理者も把握されていない不適切な事象がある。

会社) 支社として事象は把握していないが、おかしな事象があれば指導している。管理者に勤務勉強会で例をだしながら労働時間管理の重要性を伝えている。業務したものは必ずつける基本をこれまでも徹底してきた。伝え方については今後も検討し引き続き周知指導していく。

組合) テレワークについてどの様に労働時間管理するのか？

会社) 前日までに業務内容を申告し、終了時に申告通りに業務が出来たのか報告。始終業は FACETIME で管理者に連絡。本人からの申告になるが、常に連絡を取れる状態にしている。

組合) 他企業では始終業時刻をパソコンログで管理するなどしている。

会社) 定められたルール、ガイドラインもあり自己管理できる社員が活用することが前提である。

組合) テレワークは現在、サテライトオフィスを活用しているのか？

会社) サテライトオフィスは県北・県南地区に設定。現在テレワーク活用者は1名おり好評である。

組合) 企画部門社員の乗務についてはどのように労働時間管理をしていくのか？

会社) 乗務分について輸送総合管理システムにて行路を充当し、タイムレコーダーに打刻し労働時間については JINJRE を使用し管理する。

組合) 労働時間管理の責任者は誰になるのか？

会社) 箇所長になる。

組合) 週3程度の乗務が目安としている中で、支社が休みの土日に乗務した場合、乗務終了後はどうするのか？

会社) 基本支社に戻って業務につくと考えているが、決まったものがあるわけではなく箇所長の指示により運輸区等で業務にあたる場合もある。

適正な労働時間ができているのか労働組合としてチェック機能を高めていこう！